

県下
高校初!! 箕島高校機械科 6/24
ドローン体験・講習



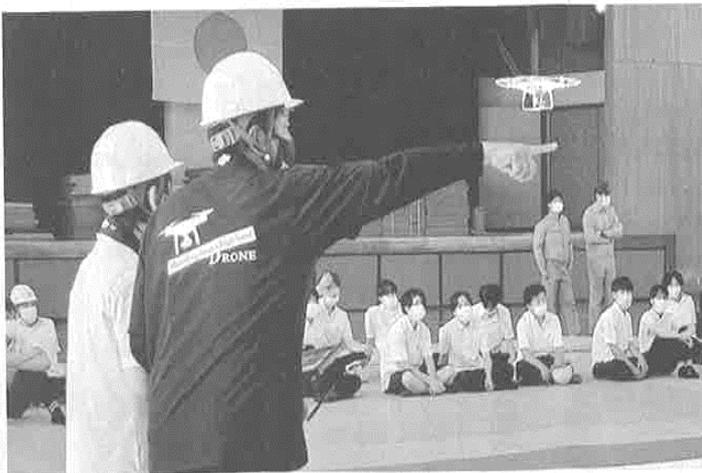
将来は組み立てや
プログラミングも...



▽：土木・建築現場や各種点検、災害現場、農業：など、どんどん用途が広がっているドローン。今後ますます用途が広がる中、箕島高校機械科の生徒30人が6月24日、ドローン操縦講習を受けた。高校でのドローン講習は県下初。

今年12月からドローンのライセンス制が施行される。午前中は、資格取得についてや、ドローンがどんな現場で活用されているか。また、操縦ライセンス以外に必要な資格などについての講習を受けた。

午後からは、体育館で生徒たちが実際にドローンを操縦。西日本空撮の講師がマンツーマンで指導。生徒たちは「思ったより簡単だった」「屋外で使った場合、風などによる機体の調整が難しいだろう」と思った。説明がわかりやすかった。「レバーとドローンの進行法歩行が逆なのが難しいと



思ったが楽しかった」「怖かった。」など感想。興味を抱いていた。

同校では、夏休みに資格取得の講習会を行い、今年度中に資格を取得。来年度からカリキュラムに取り入れ、将来的にはドローンの組み立て・プログラミング・操縦↓活用を考えることまでを授業で行いたいと話していた。